

茨城県立こども病院を受診された方へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	療養場所別褥瘡の有病率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理の全国調査
当院の研究責任者	NICU 菊池麻衣子
他研究機関および各施設の研究責任者	藤田医科大学 須釜淳子
本研究の目的	日本褥瘡学会の実態調査委員会では、2006 年より過去 4 回にわたり全国の病院、介護保険施設、在宅（訪問看護ステーション）を対象に褥瘡の実態を調査し、療養別の褥瘡有病率や有病者の特徴などを日本褥瘡学会誌等で報告してきました。報告された結果は、診療報酬の新設や改定の根拠になったり各施設の褥瘡対策の医療の質を判断する基準となったりしました。今回は、その後の褥瘡の実態を明らかにし、医療の質の向上に寄与するための基礎的なデータを得ることを目的に調査を行います。また、これまで調査対象に含まれていなかった 300 床未満の病院を対象施設に含めることで、より現状に近い本邦の病院における褥瘡医療の質を明らかにします。
該当期間・対象者	2025 年 10 月 1 日から 10 月 31 日の間に褥瘡の治療・ケアを受けた方
研究の方法	記述統計
他機関への情報提供	対象となる患者さまの診療録（カルテ）から下記の情報を調査し日本褥瘡学会へ提供します。各患者さまを結びつける情報の提供はいたしません。 【収集する情報】 ＜施設に関する調査項目＞ 病床の種類、病床機能、開設者、病院機能、病棟・部署、支払い方式、許可・平均稼働病床数、標榜科目数、皮膚科・形成外科医の有無と人数、平均在院日数、皮膚排泄ケア認定看護師・ET 数、特定行為のできる看護師数、褥瘡関連の加算に関する施設基準の届出状況、褥瘡管理者（資格と人数）、褥瘡対策チーム（職種と人数）、褥瘡回診（有無、頻度、回診チームの職種と人数）、褥瘡対策委員会（委員構成、開催頻度）、調査日の入院患者数、調査日の日常生活自立度 B,C ランクの入院患者数、調査日の褥瘡患者数（院内発生者数、入院時保有者数）、褥瘡管理に関する認識 ＜褥瘡保有者に関する調査項目＞

	疾患名、年齢、性別、健康障害のレベル、日常生活自立度、要介護度、褥瘡部位、褥瘡発生原因、褥瘡が発生した場所、褥瘡の病変、使用している体圧分散寝具・用具、体位変換時間、栄養状態、局所治療法、危険因子、褥瘡ハイリスク因子、発生に関する因子、患者の転帰、医療関連機器褥瘡の発生部位・重症度、医療関連機器褥瘡の病変の状態、発生に関与した医療関連機器、医療関連機器褥瘡の発生要因
個人情報の取り扱い	データは識別コードに置き換えるなど個人を特定できない様に管理します。褥瘡を有する対象者と識別コードを結びつける一覧表は作成しません。この研究で得られた結果は、学会や医学論文などに公表される場合がありますが、その際は調査施設の特徴、療養場所別褥瘡の有病率、推定発生率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理についての記述統計値です。個別の症例を列挙して記載を行いません。対象施設並びに褥瘡を有した対象者のプライバシーは保護されます。データベースの管理・保管は調査依頼から分析結果公開までの期間は、調査事務局（アクセライト社）、それ以降は日本褥瘡学会事務局で保管します。日本褥瘡学会事務局では、USB メモリー媒体にデータベースを保存し、鍵のかかる棚に保管します。研究の正確性を後に判断する、経年的解析を可能とするために、長期に保管します。
利益相反	なし
問い合わせ先	茨城県立こども病院 看護局 NICU 菊池麻衣子
備考	